



「日中植林・植樹国際連帯事業」 中国トイレ革命交流団の来日について

「日中植林・植樹国際連帯事業」(*)の一環として、中国トイレ革命交流団 8 名が 3 月 24 日から 3 月 30 日まで来日することとなりました。本事業は、中国農業農村部及び国家衛生健康委員会傘下の団体の中国トイレ革命担当者を訪日招聘し、植樹活動、環境・防災に関するブリーフや関連施設の視察等を行い、参加者の環境・防災意識の啓発を図るほか、日本のトイレに対する考え方・理念をはじめ、関連の技術・政策・環境改善手法等について、中央省庁や関連企業、シンクタンクの関係者との意見交換を実施し、また、地方自治体によるトイレ関連の取組や視察等を通じて、日中間のトイレ協力を促進することを目的としています。

是非、貴紙/誌にてお取り上げくださいますようお願いいたします。

*「日中植林・植樹国際連帯事業」とは

日本へ飛来し得る黄砂等の中国の環境問題への対処、青少年等の交流を通じた環境及び防災意識の啓発と対日理解の一層の促進、砂漠化防止等への貢献を図ることで、中国との関係改善の流れを強化し、国際社会の課題に対処することを通じて「戦略的互惠関係」の強化につなげていくことを目的とする。

また、2018年10月の安倍総理訪中時に、日中両国政府は2019年を「日中青少年交流推進年」とし、今後5年間で3万人規模の青少年交流を実施することを発表。本訪日団はその一環として、日中両国青年の友好を促進することが期待される。

記

1. 訪日団概要

- [時期] 2019年3月24日(日)～3月30日(土) 6泊7日間 [人数] 8名
 [実施団体] 公益財団法人 日中友好会館
 [派遣団体] 中国農業農村部、中国国家衛生健康委員会 [訪問地] 東京・埼玉・和歌山
 [活動内容] ・植樹活動、環境・防災に関するブリーフ、関連施設の視察
 ・日本のトイレに対する考え方・理念をはじめ、トイレに関する技術・政策・環境改善に関して、中央省庁、関連企業、シンクタンク等への訪問・交流
 ・地方自治体のトイレ関連の取組や関連施設への視察
 ・その他、日本に対する包括的理解促進につながるプログラム等

2. 日程

日時	活動内容		
3/24(日)	午後 羽田空港着		
3/25(月)	午前 (株)クボタによる浄化槽に関するブリーフ		
	午後 戸建住宅向け浄化槽稼働現場視察(埼玉県) 中日文化経済交流協会による事業紹介		
3/26(火)	午前 大和ハウス工業(株)視察 加藤篤・日本トイレ研究所 代表との意見交換		
	午後 TOTOテクニカルセンター東京訪問 農林水産省による農業集落排水に関するブリーフ 鈴木憲和・外務大臣政務官表敬訪問 外務省主催夕食会		
		3/27(水)	午前 和歌山県へ移動
		午後 各地浄化槽トイレ視察(臨海浦、番所山公園、平草原公園、三段壁洞窟) 南方熊楠記念館視察 植樹活動(白浜町 平草原公園)	
3/28(木)	午前 潮見峠 バイオトイレ視察		
	午後 上芳養地区農業集落排水施設視察、汚泥処理技術視察		
3/29(金)	午前 和歌山県庁表敬訪問 紀三井寺、和歌山城視察		
	午後 和歌山県主催昼食会 和歌山市内視察・参観、大阪(関空)へ移動		
		3/30(土)	午前 関西国際空港より帰国

3. お問い合わせ

公益財団法人 日中友好会館 総合交流部 担当：近藤、大島
 住所：〒112-0004 東京都文京区後楽 1-5-3 TEL：03-5800-3749 FAX：03-5800-5472

(※取材を希望される場合、事前にご連絡ください。訪問先・プログラムの都合により、制限される場合があります。) 以上